

進路状況中間報告(9月末現在)

進路指導部 堀之内 公郎

今年は例年になく企業からの求人が多く、7月末には昨年度の総求人件数を上回り、就職希望の生徒にとって恵まれた環境となっています。9月末現在の求人件数は、県内・県外合わせて昨年の1,577件から1,806件と229件の増加となり、対前年度比で14.5%の増加となっています。職種については、震災復興及び東京オリンピック関連で、昨年に続き建設業が最も求人が多く、次いで製造業、飲食店・宿泊業、卸売・小売業、運輸業の順となっています。3年生の就職希望者は求人が好調な理由もあり、79.1%で、進学希望者が20.9%となっています。

就職試験が9月16日より開始となりました。求人数は大幅に増加しましたが、企業が採用基準のレベルを落としたわけではなく、一定のレベルで会社に合っている人材でないと採用しないという傾向は今までと変わりません。逆に、応募者が増えた分、優秀な人材を確保しようと求める資質が一段と重要視されているようです。

9月末現在の合格率は、91.3%となり、3年連続第一希望内定率90%以上へ向けて、3年生はよく頑張っていると思います。進学も含めてこれから受験の生徒も、試験当日までどれだけ真摯に問題に向かい合って、自分の力をつけるべく努力するかです。生徒たちの健闘を祈ります。

【過去3年間の求人件数】

9/30現在

	求 人 件 数			求 人 数		
年 度	28年度	27年度	26年度	28年度	27年度	26年度
県 内	344	306	252	362	344	274
県 外	1,462	1,271	971	1,518	1,318	1,010
合 計	1,806	1,577	1,223	1,880	1,662	1,284

【28年度 就職希望と合格状況】

9/30現在

	県 内	県 外	合 計	公務員
希望者数	56(9)	194(15)	250(24)	25(4)
合格者数	37(4)	162(11)	199(15)	
合格率※	94.9%	90.5%	91.3%	

()内女子

※ 第一希望企業の就職試験結果による合格率

7月14・15日の両日、ハンドボールや卓球など7種の競技で熱戦が繰り広げられました。

1学期クラスマッチ



小学生親子ものづくり学習会

8月19日(木)、57組114名の親子が参加して、今年度の「小学生親子ものづくり学習会」が開催されました。

今年のテーマは「プラトンボ」、「スタンドライト」、「電飾ビー玉フラワー」、「かんたん化学実験」、「木工を楽しもう」、「コンクリートでつくる植木鉢」、「ペーパークラフト」の7つのテーマを企画しましたが、親子で楽しみながら製作している光景はとても印象的でした。参加者からは、「毎年参加していて楽しみにしていた。」「鹿児島工業に進学したい。」「親子でコミュニケーションを取りながらものづくりができて良かった。」「高校生の挨拶や礼儀正しさに好感が持った。」などの感想を多数いただきました。

また、1社の民間放送局と2社の新聞社の取材があり、毎年メディアで取り上げられるなど、地域に根付いた行事になってきました。



ALT辞任挨拶

テイラー ピアース

Hello Everyone! 鹿児島工業に来るのをいつも楽しみにしていました。鹿児島工業のみなさんはいつも明るく元気いっぱい迎えてくれました。この二年間で皆さんと仲良くなり、いい思い出がいっぱいできて、毎日楽しかったです。この素晴らしい経験と日本の生活は一生忘れません。生徒の皆さん、これからも英語を楽しんで勉強してください。どうもありがとうございました。



10月・11月の主な行事

10月12日(水)～14日(金) 中間考査
11月 2日(水)・3日(木) 鹿工祭
9日(水)～11日(金) インターンシップ(2年生)
17日(木) ロードレース大会(桜島)
18日(金) 生徒発表大会
22日(火) 生徒会役員改選
11月28日(月)～12月1日(木) 期末考査



ホームページ <http://www.edu.pref.kagoshima.jp/sh/Kagoshima-T/top.html>
E-mail kagoshima-t-sh@edu.pref.kagoshima.jp
携帯用サイト <http://www.edu.pref.kagoshima.jp/sh/Kagoshima-T/mobile/mtop.html>

鹿児島工業高等学校



High school News

ROKKO

校訓

誠 創 精
実 造 進

高校生ものづくりコンテスト九州大会

※測量競技部門
はオープン参加

測量競技部門

建設技術系2年

木佐貫隼人(谷山中)
北村 健真(紫原中)
七村 空駿(東谷山中)

私達3人は、7月に本校で行われた「第15回ものづくりコンテスト九州大会」の測量部門に出場しました。県大会ではうまく出来なかったところを見直し、大会当日まで練習してきました。今回の大会も県大会同様、あいにくの雨模様で外業が出来ず、8角形閉合トラバースの内業だけになってしまいました。初めての九州大会出場でやや緊張しましたが、次第に落ち着きを取り戻し、練習同様ミスをすることなく計算を終えることができました。結果は残念ながら第



3位(優良賞)でしたが、3人で力を合わせ、全力を尽くして作業することができました。これからは来年の大会へ向けて、正確性だけでなく、スピードも極めていきたいと思っています。



電子回路組立部門 情報技術系3年 鶴狩 慧久(伊集院中)

今回、ものづくりコンテスト九州大会(電子回路組み立て部門)で、最優秀賞には届かず、悔しい思いもありましたが、優良賞を頂きました。大会では、九州地区のライバルたちと高いレベルで真剣勝負できたことは工業高校生として貴重な経験となりました。また、このような経験ができたのは周囲の支えがあったからです。ご指導を頂いた先生方、練習や合宿の際にサポートしてくれた仲間たち、大会当日に補助員として協力してくれたパソコン部員には本当に感謝しています。今回学んだ多くの経験を今後の進路実現に向けて生かし、さらに学業に励みたいです。

11月の全国大会には出場できませんが、素晴らしい技術を持った九州の代表が必ず全国制覇してくれることを信じています。



高校生溶接技術競技会鹿児島県予選

電子機械系3年1組 藤本 美里(郡山中)

私たちは、8月10日に行われた溶接技術競技会に団体(3名)個人(3名)の計6名で参加しました。今年も部員一丸となり、団体、個人優勝を目標に掲げ、暑い中日々練習に励んできました。しかし、大会当日は練習どおりの力が出せず、結果は団体2位でした。また、個人総合では、私



が2位、川元奏海(電子機械系2年2組)さんが3位という結果で終わってしまいました。私自身、2位という結果は非常に悔しかったです。しかし、私は九州大会に出場することができます。そこで、今までたくさんのご指導をしてくださった先生や、外部から指導に来てくださった方々、共に技術を高め合い戦った後輩達、いつも支えてくれる家族に感謝し、九州大会で結果を残すことで恩返ししたいと思います。九州大会まで練習を重ね、日々精進して行きますので、応援よろしくお願いします。



全国高等学校ロボット競技大会県予選

情報技術系3年 平山 太一(吉田南中)

8月26日に県立川内商工高等学校で行われた全国高等学校ロボット競技大会の鹿児島県予選大会に出場しました。14校11チームがエントリーし、5チームが石川県で行われる全国大会に出場することができます。本年度の競技内容は、石川県の伝統工芸品である「てまり」、「山中塗」、「輪



島塗」のアイテムを金沢城へ運ぶことをイメージした競技内容になっています。全国大会の競技内容は開催県にちなんだ内容に毎年変わります。今回は本校機械部から2チームが出場しましたが、3年生主体で製作したロボットが3位に入賞することができました。思い通りにロボットが動かないことや、様々なトラブルが続きましたが、改良を繰り返してきました。11月に行われる全国大会までにロボットの調整と操縦の練習を重ねて、本番では更に良い結果を残せるよう精進していきます。応援よろしくお願いします。



第69回 大運動会



選手宣誓



学年対抗リレー



長縄飛び



百足競争



部活動紹介



200m走



9月22日(木)、平成28年度鹿児島工業高等学校第69回大運動会が開催されました。台風16号の影響が心配されましたが、絶好の運動会日和となり、予定通り実施することができました。

「リオよりも熱く! 燃えろ鹿工生」の大会テーマのもと、全校生徒が全力を注いで優勝を目指し競い合っていました。男子1,500m走と400m走で大会新記録が生まれました。

中学生日帰り体験入学



動体験をしました。各系の体験では、初めて見る装置や道具に興味を持ち「初めて見る機械ばかりで驚いた」「他の系(類)の

8月9日と8月29日の2日間日帰り体験入学を実施しました。9日は492名の中学生が各系の特色あるものづくりの体験をし、29日は424名の中学生が部活動体験をしました。初めて見る装置や道具に興味を持ち「初めて見る機械ばかりで驚いた」「他の系(類)の

また、競技の部では創立100周年記念大会以来8年ぶりに白団が優勝し、紫団の8連覇を阻止しました。百足競走杯を黄団が、工業杯リレーを白団が制し、応援の部は紫団、櫓装飾の部は黄団、女子の部は2先生が制することになりました。

プログラム最後の「応援団腕くらべ」の後には、会場の中央部に各応援団と生徒の多くが参加して大きな輪ができ、お互いの健闘をたたえ合う感動的な光景が見られました。



ことも知りたいと思った」などの感想を、部活動体験では「先輩たちが大きな声を出していて、さすがだなと思った」「自分もこの学校で学びたいと思った」などの感想を述べてくれました。鹿工の文武両道の精神を肌で感じてくれた中学生が来年度鹿工生として頑張ってくれることを期待します。

インターハイを振り返って

ボクシング部

インテリア系2年 肝付 智哉(谷山北中)

私は、7月29日から広島県で行われた高校総体ボクシング競技のライトウェルター級に出場しました。2年生で出場できたことは私にとって良い経験となりました。しかし、結果は一回戦で福岡県の選手に判定負けをしてしまいました。今思うと勝てる試合だったので、とても悔しい気持ちです。今回のインターハイでは、自分のスタミナ不足と、ジャブを打つ少なさを実感しました。インターハイ出場にあたり、多くの皆さんから応援を頂いたことを忘れず、来年も出場できるように、今後一層の努力をしていきたいと思っています。



アーチェリー部

インテリア系3年 益口 捺帆(明和中)

私たちは8月6日から広島県で行われたインターハイに出場しました。たくさんの応援本当にありがとうございました。練習の成果を発揮しようと頑張りましたが、吹いてくる風や、大会への緊張感のため思うように射ることができず、いつものプレーができませんでした。結果は予選敗退でしたが大きな舞台でいろいろな選手とプレーすることで学ぶことが数多くあり、更に頑張らなければいけないという思いを新たにしました。応援してくれた家族や指導してくださった先生、外部コーチへの感謝の気持ちを忘れずにこれからも精進し、良い形でこの恩を返したいと思っています。



空手道部

電気技術系3年1組 富迫 克喜(伊敷台中)

7月30日～8月2日の期間、山口県長門市ながと総合体育館で全国高校総体空手道競技大会が行われました。1回戦は津和野高校(鳥根)に5-0で勝利し、2回戦では強豪校の前橋高校(群馬)と対戦し3-2と近差で勝利しました。この勢いに乗って3回戦仙台城南高校(宮城)と対戦したのですが、長距離移動の疲れと前日までの運動量で体力の消耗が激しく、思うように体が動かず1-4で敗退しました。高校3年間の目標としていたインターハイで3回戦まで勝ち進むことができてとても嬉しかったです。同窓会の方をはじめ、多くの方にご支援ご声援を頂きました。これからも感謝の気持ちを忘れず、頑張ります。応援ありがとうございました。



放送部

建設技術系3年 福岡 尚之(天保山中)

8月2日から広島県で行われた第40回全国総合文化祭放送部門に参加しました。放送部門は広島国際会議場で開催され、地域の話題や郷土の文化を全国の高校生に伝えることを目的として、4つの部門で日頃の成果を発表するものでした。私達は昨年の12月の九州大会の結果からビデオメッセージ部門で出場権を獲得し、約6ヶ月の時間をかけて企画・取材・編集を行いました。結果は、上位入賞することはできませんでしたが、映画監督の大林宣彦さん等の審査員や参加した高校生の方々に真剣に鑑賞していただいた後、自分たちが伝えたいことが伝わったと思うととてもうれしかったです。この大会に出場できたのは昨年卒業された先輩方やお忙しい中取材に応じて下さった方々、活動を応援していただいた方々のおかげです。これからも応援をよろしくお願いしたいと思います。ありがとうございました。



ソフトボール部

電気技術系3年1組 鶴狩 充希(紫原中)

私たちは広島県尾道市で行われたインターハイに出場しました。2回戦は地元である広島県代表呉宮原高校でした。緊張もあり5回まで0対0となり6回にやっと先制点を取ると緊張もほぐれ最終回に3点を追加し4対0で勝利しました。今回の目標ベスト8がかった3回戦は昨年度全国総体・全国選抜の覇者、佐世保西高校でした。王者に対し3回に喉から手が出るほど欲しかった先制点を取りましたがU-19日本代表選手3名を中心に猛攻を受け1対7で敗退しました。インターハイ出場にあたりご指導いただいた先生方、保護者、応援に来てくださった同窓会の方々の支えがありベスト16という結果が残せたと思っています。応援していただきありがとうございました。



卓球部

K2 迫田 零央(喜入中)

7月31日～8月5日の期間、岡山県総社スポーツセンター体育館において全国高校総体卓球競技大会が行われました。学校対抗は慶誠(熊本)に1-3で敗れてしまいましたが、内容的には十分に勝てた試合だったと思います。今回、インターハイに出場した経験を糧に来年は学校対抗・個人戦で勝つことができるように練習に励みたいと思います。同窓会の方をはじめ、多くの方にご支援ご声援を頂きました。これからも日々研鑽し、2連覇を目指して部員一同、頑張ります。応援ありがとうございました。



ハンドボール部

田上 大介(顧問)

この度、8月1日より山口県周南市で行われました、全国高等学校総合体育大会ハンドボール競技大会(2016中国インターハイ)に2年ぶり29回目の出場をすることができました。出場に際しましては、同窓会各支部・職場支部の方々をはじめ、多くの方々に御支援をいただきました。本当にありがとうございました。来年度のインターハイは南東北、福島県での開催になります。全国大会で一つでも多く勝ち上がり、全国の皆様に「鹿工(ろっこう)」の活躍をご報告できるように日々の練習に精進したいと思います。今後とも、本校ハンドボール部への御支援、御声援よろしくお願い致します。



暴力団排除及び薬物乱用防止講座

7月1日(金)に鹿児島県警と鹿児島市の安心安全課の方々にお越し頂き、暴力団や薬物乱用に関する安心安全講座を開催しました。暴力団による犯罪はもちろん、甘い言葉で巧みに暴力団員に誘い込む手口などわかりやすく教えて頂きました。また、暴力団と密接に関係している薬物についてもその恐ろしさをショッキングな映像で教えて頂きました。絶対に「NO」と言うことが大切だと痛感できた有意義な講座でした。



AED心肺蘇生法講習会

本校では夏季休業前に1年生の運動部員を中心とした心肺蘇生法の講習会を計画して、今年は7月20日(水)に体育館サブアリーナで実施しました。最初にDVDで蘇生法の手順を全員で見た後、10のグループに分かれて鹿児島市消防局西消防署の方々を中心とする講師の指導を受けながら実技練習を行いました。受講生は真剣な表情で、いざという時に対応できるようにと取り組んでいました。講師の方に「生徒さんが積極的に活動してくださったので非常に楽しく講習が出来ました」と感想をいただきました。



交通安全講話

7月12日に交通安全教室を実施しました。警察署の方が準備された映像の視聴と講話をいただきました。自転車の利用において想定される交通事故で被害者・加害者にならないようにするための交通ルールやマナーについて理解できました。交通法規を遵守し、しっかりと状況判断により安全な登下校を心掛けてください。

